

委員会報告

2017～2018年度

No.1

第1回		委員会名	会員増強委員会
		委員長名	L 高桑昌彦

開催日時	2017年 8月11日 金曜日 16時 00分 ～18時00分					
開催場所	喫茶室 ルノール新宿区役所横店 会議室					
出席者	○	細川地区ガバナー		今井第1副地区ガバナー	伊賀第2副地区ガバナー	
	○	L 高桑昌彦委員長	○	L 鹿野祥誠 副委員長	× L 田原 進 副委員長	
	○	L 吉橋すみれ副委員長	○	L 栗原真理子副委員長	○ L 綾瀬 豊 副委員長	
	○	L 田上 敏 委員	○	L 寺垣 俊介 委員	○ L 王 晶 委員	
	○	L 増淵 秀一 委員	×	L 千濱 利弘委員	○ L 高橋 秀樹 委員	
	×	L 堀口 莊 委員	○	L 田中 真作 委員	○ L 小松 隆浩 委員	
	○	L 山本 和 委員	○	L 久富木正和 委員	○ L 小方 一博 委員	
	○	L 中村 三奈 委員				
	×	L 田中忠男アドバイザー	○	L 諸見里清アドバイザー		
	出席オブザーバー					
	○	L 荻野桂一キャビネット会計	○	L 湯川麻美子担当副幹事	○	L 橋本光洋GMTコーディネーター
	次 第					
司会・進行 副委員長 L 鹿野祥誠						
1	ガバナー挨拶					
2	委員長挨拶					
3	複合委員長挨拶					
4	オブザーバー紹介					
5	自己紹介					
6	議事					
7	次期開催日					
8	閉会挨拶					
議 題	審議経過事項の概要					
	司会・進行 副委員長 L 鹿野祥誠					
	1	ガバナー挨拶	細野ガバナー			
	<p>連休の始まりにご苦勞様です。会員増強について、前期は全国的に3,000人位という感じですが、私は高桑委員長に期待しております。今期は国際本部には1,000人と報告していますので、実現できるかは皆さんのお力にかかっていますのでよろしくお願い致します。</p>					
2	委員長挨拶	高桑委員長				
<p>1年間よろしくお願い致します。私の委員長としての指針ですが、第1に、楽しい委員会活動ということ掲げております。第2に細川ガバナーが国際本部に1,000人という巨大な目標を出されました。頑張りますけど出来なかったら明るく謝るということでこの1年間一所懸命頑張って、楽しく活動を行っていきたくと思います。</p>						
3	オブザーバー紹介	キャビネット会計 L 荻野 桂一				
<p>ご苦勞様です。ガバナーが1,000人という数を掲げられ、何とか頑張っていけないと思ってありますが、7月の退会者を調べましたら100人前後います。(5人以上大会のクラブを羅列) ぜひ細川ガバナーを1年間盛り立てて頂いて、尚、私どもキャビネット役員も副幹事を含め、全員が1人以上入会させようと頑張りますのでよろしくお願い致します。</p>						

議 題	審議経過事項の概要
	<p style="text-align: right;">GMTコーディネーター L 橋本 光祥</p> <p>GMTは何を行うのかを模索しておりますが、何が何でも一番が会員増強です。高桑委員長は実績のある方ですのである意味大船に乗った気ではいるのですが、皆様と共に頑張りますので、よろしくお願いします。</p> <p style="text-align: right;">キャビネット副幹事 L湯川麻美子</p> <p>今期は100周年後半の期ですが次の100年に向け、1,000人という大きな目標を委員会の皆様とともに達成できます様、務めてまいります。</p>
4	<p>自己紹介</p> <p>出席者全員が、順に簡単な自己紹介を行い、最後にアドバイザーL諸見里から、「会員増強には色々な方策はあると思いますが、皆さんと知恵を出し合って、330-A地区を活性化するために、もう一人の田中アドバイザーと共に1年間高桑委員長を支えて行きたいのでよろしくお願いします。」と話がありました。</p>
5	<p>議事</p> <p>配布資料の確認(・式次第・委員会名簿・出欠表・別紙検討事項・楽しい1年 皆で会員増強しましょう企画書・期首からの会員動静一覧表)</p> <p>(1)今年度の方針発表 高桑委員長</p> <p>1 ・ガバナー諮問事項について</p> <p>別紙検討事項の第1、ガバナー諮問事項を共通の認識事項としたい。4つのチームを軸としてRC/ZCと連携を図りたい。なお、1000人の目標の中には正会員・賛助会員・家族会員等が含まれております。(以下ガバナー諮問事項の内容の説明)</p> <p>2 ・委員会としてやるべき業務</p> <p>① アワード 高桑委員長 別紙:アワード企画書参照</p> <p>(A) 2マンス 会員増強クラブ賞 : クラブ会長名入りワッペン(クラブ旗取付用)贈呈 アワードを年間単位で行うのではなく、2ヶ月毎、小刻みに行う。</p> <p>(B) 2017-2018年度オリジナル限定勲章(個人名入り) 優秀スポンサー賞・優秀ゾーン賞(6ヶ月毎)・最優秀リジョン賞(6ヶ月毎) 正会員3名以上スポンサーにはガバナーラベルピンを贈呈</p> <p>② クラブ委員長選任について 高桑委員長 今選出しているところです。</p> <p>③期首からの会員動静:別紙7月末一覧表参照 高桑委員長</p> <p>各リジョン毎の入会退会状況を説明し、最終的に期首6,181人、7月末6163名、純減18名であるが、入会88名の内訳、退会106名の内訳説明を行いこれが出発点との委員会共通の認識としました。</p> <p>④その他分担事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サバンナデータベース責任者及び集積メンバー選定 綾瀬副委員長 ・委員会開催時の案内作成・メールFAX送信受取担当者 鹿野副委員長 ・委員会開催資料作成・資料コピー担当者 栗原副委員長 ・議事録作成者 吉橋副委員長 ・2次会(懇親会)会場担当者 寺垣委員

議 題

審議経過事項の概要

⑤会員増強について

高桑委員長

委員会のメンバー自らが会員を増やすという意識をたかめなければいけない。そのためにも諸見里アドバイザー、橋本GMTよろしく願います。

各クラブ昨年のケースを順次報告

1Rより 昨年も会員増強を受け持ったが、具体的な例がなく、方向付けをする方法論を教えてください。

どうしたらクラブに誘うことが出来るかを委員会で議論:クラブでの活動発表等

①去年盲導犬活動をやりました。ホームページで参加者を募集しその中から入会者が出ました。楽しいイベントを企画し、そこに呼び込んで一緒に行動することです。

②出身大学の会に参加して先輩等に呼び掛け、会誌にも広告を出したりしています

③アクティビティ時に、高校生のPTAを巻き込んでボランティアでお手伝い頂いています。先ず賛助会員に入っていたいただいてそこから正会員を増やします。

④例会の他に移動例会をカジュアルな場所(飲食店等)で行っています。

⑤会員は増えている。JCからの入会が多いがJCのみにならないように調整をしている。最初から賛助会員を入れないようにしている。ドネーションがかなり集まるので公園の池の清掃活動に充てるなどしています。

⑥新会員への奉仕活動の説明が難しく、何かマニュアルがあったら良いと思う。盲導犬や福祉の活動をしていることが分かった。ただ奉仕団体というだけでは増やせないなので活動内容を明確にしていきたいです。

⑦昨年一人で正会員16名をいれてアワードを頂いたメンバーがいます。常にライオンズの宣伝をしている。対象はほぼ事業を行っている方で同級生が多いです。

増えているクラブの特徴として、若手をつかんで入れていくとその若手がどっと入れていくことが多いです。

⑧家族会員もいるが正会員も若い人が多いと仲間意識が大きくなるようです。しかし最近では募金活動をしていても、周囲の一般の女性たちはライオンズクラブの奉仕を理解していないと感じます。(ロータリーとライオンズの違いも分かっていない)

⑨ももとはJCからのクラブで、会費は高くないが問題点として、先輩に引っ張られてやむを得ず入会した方は例会に出てこない傾向があります。有力なアイデアが出たら教えてください。

⑩八王子は広いけれども狭い町で、ロータリーと取り合いになっている。そのため、関わりがなかった人と知り合って誘うことを考えている。活動に賛同してもらうことが必要なので、入って例会に出てこないことは意味がないと考えている。(正会員が100人オーバーしている)会員を増やすためにも、ロータリーとライオンズの理念の違いをしっかりと把握しておく必要があると考えます。

⑪クラブ内に会員増強委員会を作って高桑委員長が中心となって150名とした。家族会員を推進し、メンバー全員が一人4人入れた。同世代の人を呼び込んで増やし会員500%増を達成した経験がある。クラブで中心となるメンバーが皆を誘って楽しいクラブに、来たいと思えるクラブにする様努力しました。

湯川副幹事より

クラブを代表するアクティビティを持っている場合は会員増強につながりやすいようです。一方で、単一クラブだけではアクティビティも現実には出来ないという悩みを抱えているようで、その場合は他クラブと合同でやることもあります。アクティビティの後の懇親会をより楽しいものにして仲間を増やしていく方法も考えられます。

会員増強に使えるようなマニュアル的なものが欲しいという要望をよく聞きます。HPからダウンロードすることもできますが、もっとわかりやすいパンフレットの的なものを作る必要があります。(マニュアル作成は、田中Lがたたき台を作成する)

議 題	審議経過事項の概要
	<p>諸見里アドバイザーより</p> <p>会員増強は330-A地区の永久の課題で、特効薬はありません。世田谷は60名ほとんどが正会員で、法人会とJCが中心でしたが近年それが崩れてきています。最近20代のメンバーが2人入ってきたので、その方を中心に若い活力のある人を推薦してもらっている。入会についても、資格審査がうるさいのでライオンズとしての資質を確認してから入れています。</p> <p>若い人の力も借りながら、そして息子・娘の世代を世代交代を含めて入れるように活動しております。</p> <p>まとめ：高桑委員長</p> <p>1 クラブの伝統・運営・例会の仕方はバラバラで一つの方法を強制する必要はない。しかし会員増強をしていかないとライオンズの将来はありません。クラブの理事会の中に会員増強委員会を作ってください</p> <p>クラブの中に、会員増強をしないといけいな一というを空気作っていきたい。</p> <p>2 アスクワンネームプレートを作りましたので、会合の時に着けてください。問われたら会員増強委員会のメンバーですと説明して下さい。</p> <p>3 家族会員等の議論がありますが、メリットもあります。納涼クリスマス例会の参加者が増えました。賛助会員から正会員に変わる人がいる。退会防止の意味や役割もあります。</p> <p>4 今月に入って3名のZCPから連絡がありました。どうしたら会員増強できるか？方法を教えてほしいという事です。</p> <p>委員会に出席していただくわけにもいきませんので、ガバナー公式訪問終了後にZCP会議を開いて増強の提案をしたいと思えます。クラブの会員増強はクラブが燃えないとできません。ZCPが燃えると当該ゾーンの増強も期待できます。</p> <p>5 古いクラブでは、新人が我慢をした時代がありました。JCのルートのないクラブも、まず30代40代の方を入れていき、その方たちを可愛がって育てましょう。世代交代の重要性を意識して、女性も入れていきましょう</p> <p>月2回の例会は国際協会が決まっていますが、それが無理なクラブでは2回目の例会はネットで行われている場合もあります。</p> <p>若い人は働いていて忙しいので月2回はなかなか難しい。その場合、自分の例会に出られない場合は他のクラブの例会にでることも推奨できます</p> <p>(2)その他</p> <p>①半年間の委員会スケジュール</p> <p>第3回 10月18日(水) 15:45～17:30 キャビネット事務局 第4回 11月15日(水) 15:45～17:30 キャビネット事務局 第5回 12月4日(月) 15:45～17:30 キャビネット事務局</p> <p>②スーパーよさこいについて 添付資料参照</p> <p>参加費を支払って参加する方 踊らなくても写真を撮る。26日2名、27日0名 応援の方 26日2名 27日0名</p>
次回開催日時 場所	<p>2017年9月11日 月 曜日 15時45分～17時30分</p> <p>キャビネット事務局 会議室</p>
	<p>6 閉会の挨拶</p> <p style="text-align: right;">アドバイザー L 諸見里 清</p> <p>連休の初日の中、お集まりいただきまして有難うございました。非常に中身の濃い1年間の内容が決まったと思います。高桑委員長からの御提案がありましたので皆さんと協議し行動していきたい。一生懸命やれば結果が出てくると思いますので皆さん1年間よろしくお願い致します。</p>
	<p>作成者</p> <p style="text-align: right;">L 吉橋すみれ</p>